平成29年年度3回定例理事会議事録

日時:平成29年7月29日(土) 14:40~16:30

場所:奈良県理学療法士協会 事務所

出席者:理事:石橋、西田、松村、中村、徳久、和田

監事:門脇、中俣

議事録署名人:石橋、門脇、中俣

書記:廣池

議事:1.会長行動報告 業務執行理事行動報告

- 2. 会員異動承認
- 3. 各局・部・委員会報告
- 4. PT・OT・ST 3団体役員会議報告
- 5. 日本理学療法士協会事務職員研修会報告

1. 会長行動報告

- 6/25 奈良県臨床工学技士会創立25周年記念式典
- 7/ 1 財務部会議(税理士)
 - / 4 地域包括ケアシステムの深化に向けた地域リハビリテーション活動の推進 についての方向性の確認及び情報提供を行う
 - / 9 理学療法フェスタ・第25回公開講座 /18 調整会議

- /20 地域包括ケアシステム推進委員会会議
- /22 リハビリ3団体連絡協議会・役員懇親会
- /29 定例理事会 第3回
- ·業務執行理事行動報告(西田理事)

業務執行理事から業務の報告があり、理事全員に承認された。

2. 会員異動承認

承認 平成 29 年 5 月 18 日から 7 月 25 日までの会員異動について承認された。

3. 各局・部・委員会報告

1)新人研修委員会(和田理事)

報告 パソコンとプロジェクターの購入希望あり。事務職員へ必要台数やスペック等 を伝えて取りまとめてもらう。

通達 他の部・委員会も必要なパソコンや周辺機器等を事務職員へメールで報告する。 8月末を締め切りとし、9月の役員会にて検討する。

2) 地域包括ケア推進委員会(徳久理事)

報告 8/6 アドバンス研修会へは現時点で35名ほどの参加登録者あり。 奈良県地域包括ケア推進室の松田氏、堀池氏はアドバイザーとして招待する。

3) 事務局(石橋会長)

<u>承認</u> 事務職員の勤務時間の延長と、それに伴う事務職員予算の増額が理事全員に承認された。

承認 研修会等の当日運営スタッフ(部員・委員含む)費用は、食事代として実費支払とする。代金は一人 1000 円程度とする。各局・部・委員会の責任者は領収書を必ず確保しておくこと。また、当日参加スタッフの参加者名簿も必ず作成する。

部員活動費は年度末に予算を調整して支払う。

以上の内容について理事全員に承認された。

また、これらのことを財務部で整理して明文化してもらう。

4) 広報局(松村理事)

報告 中央労働災害防止協会の松下氏が松村理事の職場に来られ、腰痛予防労働衛生教育インストラクター養成コースの内容について説明された。また当協会ホームページに掲載の依頼を受けた。ホームページには掲載済み。10/25~27の3日実施されるとのこと。意欲のある会員に打診して、協会からの派遣を検討する。

4. PT・OT・ST 3団体役員会議報告(石橋会長)

報告 7/20 に行った 3 団体役員会議の内容について会長より報告があった。

各士会の地域包括ケア関連の活動報告、リハビリテーション専門職介入効果の行政へのアピール促進、地域ケア会議、失語症支援事業、災害対策: JRAT の取り組み、訪問リハ実務者研修会、認知症に対する各地域の取り組み、OT 近畿学会、介護の日などについて説明があった。

5. 日本理学療法士協会事務職員研修会報告(中川氏)

報告 平成29年7月22日~23日、田町カンファレンスルームにて日本理学療法士協会主催の都道府県理学療法士会事務局職員研修会について、研修会に参加した事務職員の中川氏から報告があった。

以上